

GSM/UMTSルーフトップアンテナ
RTA827L-0.2-SMAJ
取扱説明書

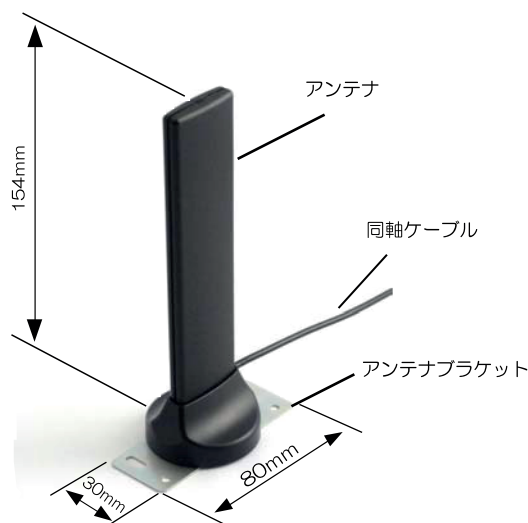
0.2m
タイプ

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、大切に保管してください。

特長

・本アンテナは携帯端末に接続することにより、外部アンテナとして機能するものです。主に制御BOXや自動車などの外部に設置することを想定し設計されています。平成21年度新保安基準に適合した、800M/1.7G/2GHz帯共用ルーフトップアンテナです。

構成部品（各部の名称）



安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

注意：

この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う危険性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

コネクターを濡らさないでください。

本アンテナは防水構造ですが、アンテナが濡れた場合、その影響で特性が変化します。乾くと元の状態に戻ります。コネクターを濡らさないでください。ペットの尿やその他液体が入ると、同軸ケーブルに浸透し故障の原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

乳幼児の手の届かな所に保管または設置してください。

けがなどの原因となります。

ペットなどのいたずらによる破損に注意してください。

ペットなどがいる場所では、アンテナ、ケーブル及びコネクターに噛みつきたり、破損しないよう保管または設置してください。

雷がなりだしたらアンテナを収容し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

人の多い場所では使用しないでください。

アンテナの突起物が他人に当たり、けがの原因となります。

ケーブルを極端に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください。ケーブルが断線し、故障の原因となります。

外観の変形、故障、破損の可能性がある場合は、直ちに使用を止めてください。

そのまま使用を続けると、アンテナ及びフォーム本体の故障の原因となります。

分解、改造をしないでください。

けがや事故または故障の原因となります。

不安定な場所へ設置しないでください。また、ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

本製品を水没するような環境へ設置しないでください。

本製品は、JSによる「PX6」に適合しております。PX6は「強力なジェット噴流水によっても有害な影響を受けない」もので、水中における使用を想定していません。

取り付けしたアンテナを外す場合は、ケーブルを引っ張ったり、無理に外さないでください。

設置場所を破損したり、落下しけがや事故または故障の原因となります。

警告：

この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

自動車への設置は安全第一を考慮してください。

本アンテナは、ルーフトップ型です。平成21年度新保安基準に適合しています。主に自動車などの外部に設置することを想定しています。通法の改正により、2004年11月1日から運転者の運転中の携帯電話の使用は、罰則の対象となります。

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では使用しないでください。

電子機器や医療電気機器に影響を及ぼす場合があります。医療機関内での使用については各医療機関の指示に従ってください。

高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くに、携帯電話に接続された状態のアンテナを設置したり、または近づけないでください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他の自動制御機器などをご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

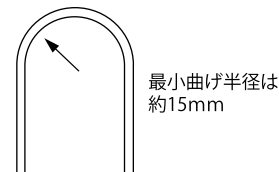
火のそばやストーブのそばなど、高温の場所での使用、放置はしないでください。

発熱、発火などの事故または故障の原因となります。

ご使用にあたって

- ・このアンテナを付けたまま立体駐車場、洗車機などに車を入れる際は、アンテナを天井に当てたり、洗車ブラシにアンテナ及びケーブルを巻込ませたりするなどして、損傷させないで下さい。
- ・ご使用の際は、必ずコネクタを外部アンテナに接続してください。
- ・極端な高温、低温は避けてください。周囲の温度は、 $-20^{\circ}\text{C}\sim 80^{\circ}\text{C}$ 、湿度は45%~85%の範囲でご使用ください。
- ・アンテナ本体を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・このアンテナはネジでアンテナ本体を固定します。しっかりと固定できる様、平滑な面に取付けてください。

- ・金属板や網入りガラス（金属製）に取り付けてのご使用、及び金属製の物体に平行に取り付け又はそれらに囲まれた状態での使用は電波の状態が悪くなる恐れがありますので、避けてください。
- ・ベンジン、シンナー、アンコールなどでふかないで（アンテナ等の変色や、変形の原因となります）。汚れ等をふき取る場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・ケーブルの最小曲げ半径は約15mmです。この大きさ以下で曲げるとケーブルへの負担が増して断線しやすくなります。また、この範囲内であっても繰返し屈曲させますとケーブルが断線します。

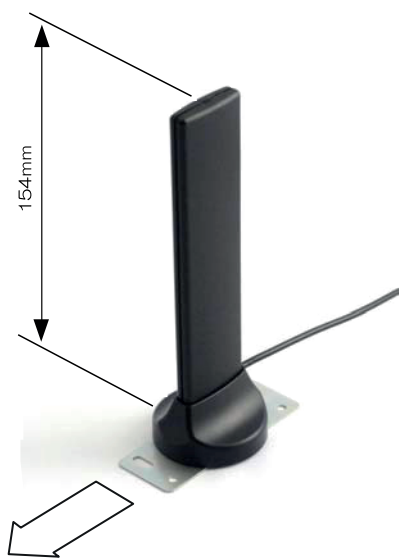


1. アンテナの取り付け方法

- (1) 凹凸がない水平面部へ設置してください。取り付けの面を雑巾などでよく拭き、汚れを落とします。その後十分に乾かします。
 - ・アンテナを金属性の車体あるいは匡体に取り付けて下さい。取付けられる側が樹脂製の場合は、 60×120 (mm) 以上の広さの金属板をアンテナの地板として追加してください。
 - ・アンテナブラケットには $\phi 4$ の穴があります。市販のネジで固定してください。

2. アンテナの取付け向き

- (1) アンテナは垂直に取り付けてください。進行方向に対してケーブルは後ろになるよう取付けてください。
 - ・ケーブルの長さは、約0.2mです。
 - ・車体や積載物で電波が妨げられないような場所を選んでください。
 - ・走行中または運用中にケーブルが動かないように、要所を市販のケーブルクランプなどで固定してください。



3. ケーブルの引き込み

- ・ケーブルは、ドアやハッチなどの車体の隙間を利用して室内に引き込んで下さい。
- ・ケーブルにゆるみが生じないように配線して下さい。
- ・配線ルートが決まったらドアやハッチを開閉してケーブルが損傷しないことをあらかじめ確認してください。
- ・ケーブルの室内引き込み口に、防水処理を充分行って下さい。

4. コネクタの接続

- (1) アンテナのSMAコネクタを、機器などに接続する際は、トルクレンチなど、SMA専用工具を使用して接続してください。
 - ・SMAコネクタの締付けトルク： $59\sim 98\text{N}$ ($6\sim 10\text{kgF}\cdot\text{cm}$)。

6. 不具合の主な原因

- (1) 同軸ケーブルは屈曲を非常に嫌います。屈曲を繰返さないでください。

ケーブルが分割しているので

アンテナを立木などで破損させた場合は、アンテナ部のみ交換で済みます。変換ケーブルを過度の屈曲で破断させた場合、変換ケーブルの交換で済みます。アンテナ工事の時に、外部に露出するコネクタは、自己誘着テープで防水して下さい。

以下の組み合わせで、延長ケーブルを20mとした場合の全体のケーブルロス約6dBです。

組み合わせで、いろんなタイプのアンテナに変身できます。



※組み合わせパターン例を示したものであり、すべての部品が製品に付属されているわけではありません。

この製品でいえば、マグネットと吸盤は別売となります。